

2019年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年4月24日

上場会社名 JFEコンテナ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5907 URL http://www.jfecon.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小野 定男
 問合せ先責任者 (役職名) 企画部長 (氏名) 村上 伸二 (TEL) 03 (5281) 8514
 定時株主総会開催予定日 2019年6月20日 配当支払開始予定日 2019年6月21日
 有価証券報告書提出予定日 2019年6月20日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期の連結業績 (2018年4月1日～2019年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期	30,546	△0.7	2,324	△11.6	2,453	△9.9	1,718	△12.0
2018年3月期	30,763	12.1	2,630	△9.0	2,723	△8.2	1,953	3.4

(注) 包括利益 2019年3月期 1,200百万円 (△47.8%) 2018年3月期 2,302百万円 (68.4%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2019年3月期	600.04	-	6.6	6.4	7.6
2018年3月期	682.02	-	7.9	7.3	8.6

(参考) 持分法投資損益 2019年3月期 87百万円 2018年3月期 93百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期	38,352	28,021	69.2	9,271.12
2018年3月期	38,452	27,227	66.7	8,959.97

(参考) 自己資本 2019年3月期 26,547百万円 2018年3月期 25,657百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2019年3月期	2,417	△895	△892	5,980
2018年3月期	1,762	△899	82	5,419

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2018年3月期	-	5.00	-	75.00	-	357	18.3	1.4
2019年3月期	-	62.50	-	62.50	125.00	357	20.8	1.4
2020年3月期(予想)	-	-	-	-	-	-	-	-

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

当社は、2017年10月1日付けで10株につき1株の割合で株式併合を行っております。2018年3月期の1株当たり期末配当につきましては、当該株式併合の影響を考慮した金額を記載し、年間配当金合計は「-」として記載しております。株式併合後の基準で換算した2018年3月期の1株当たり年間配当額は125円となります。

3. 2020年3月期の連結業績予想 (2019年4月1日～2020年3月31日)

2020年3月期の連結業績予想につきましては、現時点で合理的な業績予想の算定ができないことから、未定のため記載しておりません。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年3月期	2,867,500株	2018年3月期	2,867,500株
② 期末自己株式数	2019年3月期	4,069株	2018年3月期	3,984株
③ 期中平均株式数	2019年3月期	2,863,501株	2018年3月期	2,863,693株

※当社は2017年10月1日付けで10株につき1株の割合で株式併合を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、期末発行済株式数、期末自己株式数および期中平均株式数を算定しています。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想については添付資料2ページ「今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	2
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	2
3. 連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 連結貸借対照表	3
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	5
(3) 連結株主資本等変動計算書	7
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(追加情報)	11
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	15
(重要な後発事象)	15

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

①わが国経済および産業用容器業界の状況

当連結会計年度（2018年4月1日から2019年3月31日）におけるわが国経済は、雇用や所得環境が改善したことに伴い、設備投資や個人消費が底堅く推移しました。しかし、年度後半は輸出に陰りが見られ、米中の貿易摩擦や英国のEU離脱問題等、先行き不透明な状況となっております。

②当社グループの状況

このような需要環境の下、全国200リットル新缶ドラムの当連結会計年度の販売実績につきましては、前期比0.9%減の1,400万缶となりました。需要分野別では、石油分野向けが前期比13.3%増と大幅に増加した一方、最大分野である化学分野向けが同3.0%減となりました。

当社グループの連結業績につきましては、売上高305億46百万円（前期比0.7%減）、営業利益23億24百万円（同11.6%減）、経常利益24億53百万円（同9.9%減）となり、親会社株主に帰属する当期純利益は17億18百万円（同12.0%減）となりました。

セグメント別の概況は以下のとおりです。

〔ドラム事業〕

当連結会計年度の当社グループ（日本及び中国）のドラム缶販売数量は、976万缶（前期比0.5%減）となり、売上高は303億2百万円（同0.5%減）、経常利益は25億57百万円（同8.5%減）となりました。

売上高は日本及び中国でのドラム缶販売価格の値上げを行ったものの、出荷減の他、元安による為替差で中国の売上高が減少した影響もあり減収となりました。収益面では販売価格の値上げが鋼材の実勢ベース価格に届いておらず、人件費や副資材・エネルギーコスト・運送費の上昇分の価格反映も道半ばとなっており、減益の決算となりました。一方で今後の持続的成長に向け、当社グループは第6次中期経営計画（2018年度～2020年度）の主要課題である競争力強化・成長基盤整備のための投資も進めており、安定生産のための計画的な大規模修繕、研究開発、人材育成や働き方改革に経営資源を集中させております。

〔高圧ガス容器事業〕

当連結会計年度の業績は、売上高は2億43百万円（前期比17.5%減）、経常損益は1億44百万円の損失（前期は1億31百万円の損失）となりました。医療用酸素容器は国内での高齢化と在宅医療の拡大を受けフル生産基調が続いております。2018年度の水素ステーション建設基数は昨年度より少ないものの、type2蓄圧器の開発は完了、早期の市場投入を図ってまいります。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における総資産は前連結会計年度末比99百万円減少の383億52百万円、負債の部は同8億93百万円減少の103億31百万円、純資産は同7億94百万円増加の280億21百万円となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物は前期末に比べ5億60百万円増加し、59億80百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは税金等調整前当期純利益等により24億17百万円の収入となりました。

また、投資活動によるキャッシュ・フローは有形固定資産の取得による支出等により8億95百万円の支出、財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入金の返済や配当金の支払等により8億92百万円の支出となりました。

(4) 今後の見通し

国内経済は堅調な個人消費を背景に回復傾向が持続、中国も経済成長率は鈍化傾向にあるとはいえ、主要需要家である化学石油業界では高水準の生産が続いており、来期のドラム缶需要は底堅いと予想しております。しかしながら、不安定な原材料価格やエネルギーコスト・運送費上昇等の影響を想定するのは難しく、現時点では合理的な業績予想の算定ができないことから、2020年3月期の連結業績予想は未定としております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、日本基準を適用しております。なお、将来のIFRS（国際財務報告基準）の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮のうえ、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当連結会計年度 (2019年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,475,762	1,058,854
預け金	3,953,500	4,931,400
受取手形及び売掛金	11,940,577	11,783,598
商品及び製品	222,825	222,290
仕掛品	116,488	129,265
原材料及び貯蔵品	1,858,659	2,275,537
その他	957,131	780,293
貸倒引当金	△1,458	△2,182
流動資産合計	20,523,485	21,179,057
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,450,141	2,238,032
機械装置及び運搬具（純額）	5,606,411	5,214,404
土地	6,482,535	6,482,535
建設仮勘定	198,315	83,556
その他（純額）	101,738	101,703
有形固定資産合計	14,839,141	14,120,231
無形固定資産		
その他	511,745	451,641
無形固定資産合計	511,745	451,641
投資その他の資産		
投資有価証券	1,841,407	1,801,575
繰延税金資産	455,693	525,099
退職給付に係る資産	113,067	110,571
その他	172,596	169,176
貸倒引当金	△4,700	△4,700
投資その他の資産合計	2,578,065	2,601,723
固定資産合計	17,928,952	17,173,597
資産合計	38,452,438	38,352,655

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当連結会計年度 (2019年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,396,519	5,247,740
短期借入金	2,053,120	1,489,305
未払法人税等	394,841	393,494
未払消費税等	88,039	86,880
役員賞与引当金	29,850	31,000
その他	1,674,467	1,520,003
流動負債合計	9,636,840	8,768,424
固定負債		
長期借入金	26,000	10,000
役員退職慰労引当金	84,150	108,510
PCB処理引当金	48,566	41,915
退職給付に係る負債	1,409,631	1,382,424
資産除去債務	19,900	19,900
その他	296	296
固定負債合計	1,588,544	1,563,045
負債合計	11,225,384	10,331,470
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,365,000	2,365,000
資本剰余金	4,649,875	4,649,875
利益剰余金	17,693,244	19,017,724
自己株式	△10,954	△11,282
株主資本合計	24,697,164	26,021,316
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	271,136	208,643
為替換算調整勘定	727,002	341,388
退職給付に係る調整累計額	△38,268	△24,143
その他の包括利益累計額合計	959,870	525,888
非支配株主持分	1,570,018	1,473,980
純資産合計	27,227,053	28,021,185
負債純資産合計	38,452,438	38,352,655

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
売上高	30,763,515	30,546,013
売上原価	23,494,235	23,611,529
売上総利益	7,269,280	6,934,484
販売費及び一般管理費	4,638,757	4,610,268
営業利益	2,630,522	2,324,215
営業外収益		
受取利息	8,649	10,663
受取配当金	14,771	17,121
受取賃貸料	101,538	100,792
持分法による投資利益	93,502	87,349
受取保険金	15,800	38,566
その他	50,020	32,016
営業外収益合計	284,283	286,510
営業外費用		
支払利息	55,832	56,071
固定資産賃貸費用	43,508	38,634
その他	91,513	62,482
営業外費用合計	190,855	157,187
経常利益	2,723,950	2,453,538
特別利益		
受取保険金	44,398	10,715
投資有価証券売却益	33,456	—
特別利益合計	77,855	10,715
特別損失		
災害による損失	—	12,089
PCB処理費用	16,995	—
減損損失	12,823	—
特別損失合計	29,818	12,089
税金等調整前当期純利益	2,771,987	2,452,164
法人税、住民税及び事業税	828,785	764,481
法人税等調整額	12,207	△52,299
法人税等合計	840,993	712,182
当期純利益	1,930,993	1,739,982
非支配株主に帰属する当期純利益又は非支配株主に 帰属する当期純損失(△)	△22,105	21,769
親会社株主に帰属する当期純利益	1,953,099	1,718,212

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
当期純利益	1,930,993	1,739,982
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	19,831	△53,437
為替換算調整勘定	231,132	△490,863
退職給付に係る調整額	111,477	14,125
持分法適用会社に対する持分相当額	8,604	△9,055
その他の包括利益合計	371,046	△539,231
包括利益	2,302,039	1,200,750
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	2,273,691	1,284,230
非支配株主に係る包括利益	28,348	△83,479

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,365,000	4,649,875	16,098,117	△9,742	23,103,250
当期変動額					
剰余金の配当			△357,971		△357,971
親会社株主に帰属する当期純利益			1,953,099		1,953,099
自己株式の取得				△1,212	△1,212
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	1,595,127	△1,212	1,593,914
当期末残高	2,365,000	4,649,875	17,693,244	△10,954	24,697,164

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘 定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	242,700	546,323	△149,746	639,278	1,565,598	25,308,126
当期変動額						
剰余金の配当						△357,971
親会社株主に帰属する当期純利益						1,953,099
自己株式の取得						△1,212
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	28,435	180,678	111,477	320,592	4,419	325,012
当期変動額合計	28,435	180,678	111,477	320,592	4,419	1,918,926
当期末残高	271,136	727,002	△38,268	959,870	1,570,018	27,227,053

当連結会計年度（自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,365,000	4,649,875	17,693,244	△10,954	24,697,164
当期変動額					
剰余金の配当			△393,732		△393,732
親会社株主に帰属する当期純利益			1,718,212		1,718,212
自己株式の取得				△328	△328
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	－	－	1,324,480	△328	1,324,151
当期末残高	2,365,000	4,649,875	19,017,724	△11,282	26,021,316

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘 定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	271,136	727,002	△38,268	959,870	1,570,018	27,227,053
当期変動額						
剰余金の配当						△393,732
親会社株主に帰属する当期純利益						1,718,212
自己株式の取得						△328
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△62,493	△385,614	14,125	△433,982	△96,038	△530,020
当期変動額合計	△62,493	△385,614	14,125	△433,982	△96,038	794,131
当期末残高	208,643	341,388	△24,143	525,888	1,473,980	28,021,185

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	2,771,987	2,452,164
減価償却費	1,163,093	1,170,303
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△44,796	11,817
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△5,090	24,360
受取利息及び受取配当金	△23,421	△27,785
支払利息	55,832	56,071
為替差損益 (△は益)	2,774	6,053
持分法による投資損益 (△は益)	△93,502	△87,349
災害による損失	—	12,089
固定資産減損損失	12,823	—
投資有価証券売却損益 (△は益)	△33,456	—
PCB処理費用	16,995	2,344
受取保険金	△60,199	△49,281
固定資産廃棄損	15,826	416
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,250,803	1,493
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△352,952	△472,271
仕入債務の増減額 (△は減少)	505,825	15,192
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△26,018	△1,159
未収入金の増減額 (△は増加)	△10,552	32,330
その他	73,668	△32,646
小計	2,718,032	3,114,144
利息及び配当金の受取額	59,421	79,481
利息の支払額	△49,260	△53,618
受取保険金の受取額	60,199	49,281
災害による損失の支払額	—	△5,643
法人税等の支払額	△1,025,833	△766,452
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,762,558	2,417,193
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△882,723	△859,020
有形固定資産の売却による収入	1,514	2,571
無形固定資産の取得による支出	△40,051	△19,827
投資有価証券の取得による支出	△9,604	△10,552
投資有価証券の売却による収入	45,696	—
その他	△14,591	△8,313
投資活動によるキャッシュ・フロー	△899,759	△895,143

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	805,187	△102,419
長期借入れによる収入	50,000	—
長期借入金の返済による支出	△389,026	△383,716
配当金の支払額	△358,669	△393,232
非支配株主への配当金の支払額	△23,928	△12,558
その他	△1,212	△328
財務活動によるキャッシュ・フロー	82,350	△892,254
現金及び現金同等物に係る換算差額	13,538	△62,075
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	958,688	567,720
現金及び現金同等物の期首残高	4,460,574	5,419,262
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	—	△6,728
現金及び現金同等物の期末残高	5,419,262	5,980,254

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、本社に製品別の事業本部を置き、各事業本部は取り扱う製品について国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

従って、当社グループは事業本部を基礎とした製品別セグメントから構成されており、「ドラム缶」及び「高圧ガス容器」の2つを報告セグメントとしております。

「ドラム缶」及び「高圧ガス容器」は、それぞれ製品の製造販売をしております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と同一であります。

報告セグメントの利益は、経常利益ベースの数値であります。セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度（自 2017年4月1日 至 2018年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント		
	ドラム缶	高圧ガス容器	合計
売上高			
外部顧客への売上高	30,468,832	294,683	30,763,515
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	30,468,832	294,683	30,763,515
セグメント利益又は損失(△)	2,794,000	△131,992	2,662,007
セグメント資産	28,776,662	287,943	29,064,606
セグメント負債	5,392,723	3,796	5,396,519
その他の項目			
減価償却費	1,164,238	378	1,164,617
受取利息	8,649	0	8,649
支払利息	53,317	2,515	55,832
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	918,975	6,391	925,366

(注) 「減価償却費」および「有形固定資産及び無形固定資産の増加額」には、長期前払費用とその償却費が含まれております。

当連結会計年度（自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）

（単位：千円）

	報告セグメント		
	ドラム缶	高圧ガス容器	合計
売上高			
外部顧客への売上高	30,302,980	243,033	30,546,013
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	30,302,980	243,033	30,546,013
セグメント利益又は損失（△）	2,557,064	△144,171	2,412,892
セグメント資産	28,194,151	376,022	28,570,173
セグメント負債	5,226,757	20,982	5,247,740
その他の項目			
減価償却費	1,169,759	2,621	1,172,380
受取利息	10,663	—	10,663
支払利息	56,071	—	56,071
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	770,835	108,013	878,848

（注）「減価償却費」および「有形固定資産及び無形固定資産の増加額」には、長期前払費用とその償却費が含まれております。

4 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	2,662,007	2,412,892
持分法損益	93,502	87,349
その他	△31,558	△46,704
連結財務諸表の経常利益	2,723,950	2,453,538

（単位：千円）

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	29,064,606	28,570,173
全社資産（注）	9,396,988	9,789,847
その他の調整額	△9,155	△7,366
連結財務諸表の資産合計	38,452,438	38,352,655

（注）全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない現金及び預金であります。

（単位：千円）

負債	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	5,396,519	5,247,740
全社負債（注）	5,828,865	5,083,729
連結財務諸表の負債合計	11,225,384	10,331,470

（注）全社負債は、主に報告セグメントに帰属しない本社の短期借入金であります。

（単位：千円）

その他の項目	報告セグメント計		調整額（注）		連結財務諸表計上額	
	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度
減価償却費	1,164,617	1,172,380	△1,524	△2,076	1,163,093	1,170,303
受取利息	8,649	10,663	—	—	8,649	10,663
支払利息	55,832	56,071	—	—	55,832	56,071
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	925,366	878,848	△2,592	—	922,774	878,848

（注）調整額は、未実現損益の消去によるものであります。

(1株当たり情報)

項目	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
1株当たり純資産額	8,959.97円	9,271.12円
1株当たり当期純利益	682.02円	600.04円

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 当社は、2017年10月1日付で普通株式10株を1株に併合しています。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり純資産額および1株当たり当期純利益を算定しています。

3 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,953,099	1,718,212
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,953,099	1,718,212
期中平均株式数(千株)	2,863	2,863

(注) 当社は、2017年10月1日付けで普通株式10株を1株に併合しています。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、期中平均株式数(千株)を記載しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。